

「私の学校の第5期」記入の仕方

「私の学校の第5期」（1ページ）を作成する際には、次のことに留意します。

私の学校の第5期（2～4月）		
① 重点とする領域等	◆国語	◆算数・数学
② 重点とする学習内容	すべての子どもたちが、確実に ことができるようになります	すべての子どもたちが、確実に ができるようになります
③ 必ず定着させる指導事項等	※中学校は1～3のみ	
学年	国語	算数・数学
1		
2		
3		
4		
5		
6		
④ 全校での取組		
【メモ】私の取組 私は、 を担当（担任）しているので に取り組みます		
①～④を記入し共通理解を図りましょう。		
学校として作成した「私の学校の第5期」を踏まえ、担当学年や分掌等も考慮しながら、教職員一人ひとりが取り組む必要があることを、具体的にメモしておくことも大切です。		
④「全校での取組」を設定する際には、「平成25年度教育課程改善の手引」を参考にし、例えば、「学習規律」や「ノート指導」、「宿題の出し方」等、学校がチームとなって取り組める内容とすることも大切です。		

学校名を記入します。

重点とする領域等を記入します。

（例）

◆国語→書くこと

→漢字

◆算数→数と計算

→量と測定

重点とする領域等で、特に課題が見られる学習内容を記入します。

（例）

◆国語→決められた字数で書く
→漢字を丁寧に書き、文や文章で使う

◆算数→四則計算をする

→面積を比べたり求めたりする

重点とする学習内容を踏まえ、学年ごとに必ず定着させる指導事項等を記入します。

（例）

◆国語 第1学年

→前後の語句や文のつながりを大切にして書く

◆算数 第1学年

→繰り下がりのあるひき算

全教職員で一貫して継続的に取り組む必要があることなどを記入します。（共通、教科別のどちらでも可）

既に行っている取組を焦点化することもできます。

（例）

○共通

→毎日の放課後の補充指導の実施

→授業で5分程度のミニテストの実施

◆国語

→様々な字数の原稿用紙の活用



<その他>

□北海道学力向上Webシステムからダウンロードして作成し、共有することも可能です。

□第5期（2～4月）は、さらに、「学年末」、「春休み」、「学年はじめ」の3つの時期に分けることができます。「学年末」の指導、「春休み」の宿題の取組、「学年はじめ」の新体制での定着状況の確認など、指導が途切れないよう工夫することが大切です。